

学校名 草加市立八幡小学校
所在地 草加市八幡町65番地
電話 048-936-6293

1 本校の概要

本校は昭和48年に創立され、今年度49周年を迎えた。学級数28学級、児童数778名の大規模校である。学校目標を「勉強する子」「よい子」「強い子」とし、「やる気で勉強、はっきりあいさつ、たくさん運動」を合言葉に児童を育成している。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・言語活動の充実など学力向上に結び付けた取組
- ・家庭や地域との連携

(2) 実践の概要

ア 学級での取組

毎週、月曜日の朝活動の時間は、読書タイムにし朝読書をしている。週の始まりは読書の時間を設けることで落ち着いて学校生活を送ることがねらいである。担任の教員による読み聞かせを行うことも可にしている。また、読書カードを作り、読んだ本の記録を残している。

イ 学校司書との連携

4月に学校司書が学校図書館の利用についてのオリエンテーションを行っている。また、並行読書カードを作成し、国語の教科書に掲載されている「この本、読もう」や発展的に行う多読や他教科における調べ学習に役立つ著書を学校司書に集めてもらい、授業で活用する取組を行っている。

ウ 家庭と連携

本校では、全学年で「親子読書」に取り組んでいる。毎月23日を読書の日とし、親子で本を読み、読書習慣を身に付ける活動をしている。親子読書の方法は、①おうちの人が子供に読んで聞かせる。②子供がおうちの人に読む。③交代で読む。一緒に声を合わせて読む。④同じ本を読む。感想を言い合う。⑤同じ時間に読書タイムをする。それぞれ感想を話す。の5つである。



エ 教員による取組

①教員によるお薦め本コーナー

教員が小学生にお薦め本の紹介カードを作成し、学校図書館前に掲示している。



②八幡小学校図書館だより

司書教諭が学期初めや夏休み前に発行している。本を借りる上でのやくそくごとなどを示したり、課題図書を紹介をしたり、読書感想文の書き方を掲載したりしている。

オ 校内研修との関わり

平成30年から国語を研究教科として研修に取り組んでいる。今年度は、読書活動に結びつく取組の研究に重点を入れている。4年生「ごんぎつね」5年生「やなせたかし-アンパンマンの勇気」で研究授業を行い4年生ではブックトーク、5年生では、伝記の紹介をし、意図的に多読し、発展的な学習に力を入れている。

3 成果と今後の課題

(1) 成果

長年、読書活動に力を入れてきたことから、家庭との連携、各学年での取組が充実している。全国学力・学習状況調査等における「読むこと」では、全学年で平均正答率を上回る結果を維持している。

(2) 課題

個人の読書量の差をなくしていき、自分の好きなジャンル以外の本への出会いをサポートしたい。

(3) おわりに

これまで続けてきた活動を今後も残していき児童が楽しく訪れることのできる学校図書館運営や読書活動の推進をしていきたい。読書をすることで人の心を豊かにし、相手を思いやり、自分を大切にできるようにになれば自己肯定感の高揚にもつながると考える。職員一丸となり、引き続き実践に取り組んでいく所存である。